

令和7年度 工 事 仕 様 書

工 事 名	飯沼・赤崎揚水機場配水路整備 (R7) 工事						
工 事 場 所	春日部市赤崎地内						
路 河 川 名 称							
事 業 名							
工 事 大 要	工事延長 L=205.7m FRPM管布設工（φ 500） L=205.7m 排泥管布設工 N=1箇所 取出管布設工 N=1箇所						

案内図

工事箇所

飯沼・赤崎揚水機場配水路整備（R7）工事
春日部市赤崎地内

変 更 理 由						
備 考						
地 区	(0001)	県南	労務費補正	1.02	機械経費(賃料)補正	1.02
適用年月	(R0707) 令和7年07月					
工 期	当 初	自		至	令和 8年 3月17日	
		日 数				
	変 更				至	
経費適用年月	令和07年07月					
主たる工種	管水路工事					
施 工 地 域	一般交通影響有り(2)-2					
設 計	当 初 金 額			変 更 金 額		
	工事価格					
	消費税相当額					
	合計					
請 負	工事価格					
	消費税相当額					
	合計					
	請負増減額					
週 休 2 日 区 分	閉所型 月単位					

本 工 事 費 内 訳 書									
工事区分	工種	種別	細別・規格	数	量	単 位	単 価	金 額	摘 要
管水路工事						式			
				1.0					
配水路整備工事						式			
				1.0					
本管布設工（φ500）						式			
				1.0					
本管布設（φ500）						式			
				1.0					
本管材料（φ500）						式			第1号一位代価表
				1.0					
本管布設（φ500）						式			第2号一位代価表
				1.0					
本管土工（φ500）						式			第3号一位代価表
				1.0					
排泥管布設工						式			
				1.0					
排泥管布設						式			
				1.0					
排泥管材料						式			第4号一位代価表
				1.0					

本 工 事 費 内 訳 書									
工事区分	工種	種別	細別・規格	数	量	単 位	単 価	金 額	摘 要
	排泥管布設					式			第5号一位代価表
				1.0					
	排泥管土工					式			第6号一位代価表
				1.0					
	取出管布設工					式			
				1.0					
	取出管布設					式			
				1.0					
	取出管材料					式			第7号一位代価表
				1.0					
	取出管布設					式			第8号一位代価表
				1.0					
	取出管土工					式			第9号一位代価表
				1.0					
	仮設工					式			
				1.0					
	土留					式			
				1.0					
	仮設工					式			第10号一位代価表
				1.0					

本 工 事 費 内 訳 書					
工事区分 工種 種別 細別・規格	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
【交通誘導警備員】		式			
	1.0				
【交通誘導警備員】		式			
	1.0				
【交通誘導警備員】		式			
	1.0				
交通誘導警備員B		式			第11号一位代価表
	1.0				
直接工事費		式			
	1.0				
共通仮設費計		式			
	1.0				
共通仮設費(積分)		式			
	1.0				
運搬費		式			
	1.0				
仮設材運搬費(往路)		t			第9501号一位代価表
	2.567				
仮設材運搬費(復路)		t			第9502号一位代価表
	2.567				

本 工 事 費 内 訳 書									
工事区分	工種	種別	細別・規格	数	量	単 位	単 価	金 額	摘 要
準備費						式			
				1.0					
試掘						式			第9503号一位代 価表
				1.0					
共通仮設費（率分）						式			
				1.0					
純工事費						式			
				1.0					
現場管理費						式			
				1.0					
工事原価計						式			
				1.0					
一般管理費等						式			
				1.0					
工事価格						式			
				1.0					
消費税相当額						式			
				1.0					
工事費合計						式			
				1.0					

建設技能労働者や交通誘導員等の現場労働者にかかる経費として、労務費のほか各種経費（法定福利費の事業者負担額、労務管理費、安全訓練等に要する費用等）が必要であり、本積算ではこれらを現場管理費等の一部として率計上している。

使用機械の機種・規格及び施工方法は特記仕様書等で定めのある場合を除き、受注者の責任において任意で定め施工すること。ただし、使用機械は、排出ガス対策、低騒音・低振動型建設機械を原則とし、機種や規格については、施工計画書等に明記すること。

名 称 / 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
強化プラスチック複合管 (FRPM管) 内圧5種 φ 500×6.00m	32	本			
強化プラスチック複合管 (FRPM管) 両 切管 内圧5種 φ 500×2.0m	5	本			
フランジ短管 500A フランジ FRPM受	3	個			
鋼製 2受1フランジT字管 500A ×150A	1	個			
鋼製 2受1フランジT字管 φ 500A × φ 75	2	個			
ソフトシール仕切弁 φ 500	1	個			
ねじ式弁筐 DP1.00m用	1	個			
コンクリート座台	1	個			
K型管帽 (特殊押輪、ボルトナット等 含む) φ 500	1	個			
フランジ蓋 φ 150	1	個			

名 称 / 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
フランジ接合材 φ 500	3	組			
フランジ接合材 φ 150	1	組			
フランジ接合材 φ 75	2	組			
急速空気弁 φ 75	1	個			
補修弁 φ 75	1	個			
空気弁用鉄蓋 円形 φ 500	1	個			
空気弁用鉄蓋 下枠 調整リング 円形 φ 500	1	個			
空気弁用鉄蓋 下枠 上部 円形 φ 500×200	1	個			
空気弁用鉄蓋 下枠 下部 円形 φ 500×300	1	個			
空気弁用鉄蓋 下枠 底部 円形 φ 500×40	1	個			

名 称 / 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
諸雑費（率のみ）		式			
	1				
合 計		式			

名 称 / 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
強化プラスチック複合管設置手 間 (φ 500) φ 500		m			第1号特殊施工
	205.2				
フランジ継手工 (φ 500) φ 500		箇所			第2号特殊施工
	3				
フランジ継手工 (φ 150) φ 150		箇所			第15号特殊施工
	1				
フランジ継手工 (φ 75) φ 75		箇所			第25号特殊施工
	2				
メカニカル継手工 φ 500		箇所			第4号特殊施工
	1				
管明示シート工		m			第3号特殊施工
	205.7				
制水弁据付工 (φ 500) φ 500		基			第26号特殊施工
	1				
ねじ式弁筐設置		箇所			第13号特殊施工
	1				
空気弁据付工 (φ 75) φ 75		基			第27号特殊施工
	1				
空気弁ボックス据付工 鉄蓋 鉄蓋		個			第28号特殊施工
	1				

名 称 / 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
空気弁ボックス据付工		式			第29号特殊施工
	1				
合 計		式			

名 称 / 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
舗装版切断 アスファルト舗装版, 15cm以下, 全ての費用	411	m			第1号施工 P
アスファルト切断濁水処分費 中間処理後、最終処分場に搬入 [焼却 又は熔融含まず]	1.13	m3			
アスファルト切断濁水運搬費 積載量2t 運搬距離 15kmまで		台			
舗装版破碎 アスファルト舗装版, 無し, 不要, 15cm以下, 有り, 全ての費用	391	m2			第2号施工 P
舗装版破碎 アスファルト舗装版, 無し, 不要, 15cmを超え40cm以下, 有り, 全ての費用	329	m2			第3号施工 P
殻運搬 舗装版破碎, 機械 (騒音対策不要、厚15cm以下), 無し, 11.5km以下, 全ての費用	72	m3			第4号施工 P
廃材持込料 区分 越谷県土整備事務所 適用区分 A s 廃材	169	t			
床掘り 土砂, 平均施工幅1m以上2m未満, 自立式, 無し	500	m3			第5号施工 P
土砂等運搬 小規模, バックホウ山積0.28m3 (平積0.2m3), 土砂 (岩塊・玉石混り土含む), 有り, 9.0km以下	500	m3			第6号施工 P

名 称 / 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
処分費 (m3)		m3			第1号施工表
建設発生土受入費(石灰)	500				
管水路基礎		m3			第6号特殊施工
再生砂	193				
埋戻し (改良土)		m3			第7号特殊施工
改良土	148				
下層路盤(車道・路肩部)		m2			第8号施工 P
300 mm, 2層施工, 再生クラッシュラン RC-40, 全ての費用	329				
上層路盤(車道・路肩部)		m2			第9号施工 P
再生粒度調整碎石 RM-40, mm, mm, mm, 180 mm, 2層施工, 全ての費用	329				
表層(車道・路肩部)		m2			第10号施工 P
1.4m以上3.0m以下, mm, mm, 70 mm, 再生密粒度アスコン(13), プライムコート PK-3, 全ての費用	391				
合 計		式			

名 称 / 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
硬質塩化ビニル管(一般管) VP-50	2	m			
スリースバルブ φ 50	1	個			
バルブソケット φ 50	2	個			
シモク φ 50	1	個			
90° エルボ TS継手 φ 50	3	個			
TSソケット φ 50	1	個			
硬質塩化ビニル管(一般管) VP-150	1	m			
合 計		式			

名 称 / 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
塩ビ管布設 (φ 50) φ 50		m			第31号特殊施工
	2				
制水弁据付工 (φ 50) φ 50		基			第32号特殊施工
	1				
合 計		式			

名 称 / 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
舗装版切断 アスファルト舗装版, 15cm以下, 全ての費用	4	m			第1号施工P
舗装版破碎 アスファルト舗装版, 無し, 不要, 15cm以下, 有り, 全ての費用	1	m2			第2号施工P
舗装版破碎 アスファルト舗装版, 無し, 不要, 15cmを超え40cm以下, 有り, 全ての費用	1	m2			第3号施工P
殻運搬 舗装版破碎, 機械(騒音対策不要、厚15cm以下), 無し, 11.5km以下, 全ての費用	0.2	m3			第4号施工P
廃材持込料 区分 越谷県土整備事務所 適用区分 As 廃材	0.6	t			
床掘り 土砂, 平均施工幅1m以上2m未満, 自立式, 無し	1	m3			第5号施工P
土砂等運搬 小規模, バックホウ山積0.28m3(平積0.2m3), 土砂(岩塊・玉石混り土含む), 有り, 9.0km以下	1	m3			第6号施工P
処分費 (m3) 建設発生土受入費(石灰)	1	m3			第1号施工表
管水路基礎 再生砂	0.2	m3			第6号特殊施工

名 称 / 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
埋戻し (改良土)		m3			第7号特殊施工
改良土	0.5				
下層路盤 (車道・路肩部)		m2			第8号施工 P
300 mm, 2層施工, 再生クラッシャー RC-40, 全ての費用	1				
上層路盤 (車道・路肩部)		m2			第9号施工 P
再生粒度調整碎石 RM-40, mm, mm, mm, 180 mm, 2層施 工, 全ての費用	1				
表層 (車道・路肩部)		m2			第10号施工 P
1.4m以上3.0m以下, mm, mm, 70 mm, 再 生密粒度アスコン(13), プライムコート PK-3, 全ての費用	1				
合 計		式			

名 称 / 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
硬質塩化ビニル管(一般管) VP-75	3	m			
90° エルボ TS継手 φ75	3	個			
ソフトシール仕切弁 φ75	1	個			
ねじ式弁筐 DP1.00m用	1	個			
コンクリート座台	1	個			
TSフレンジ φ75	3	個			
フレンジ接合材 φ75	3	組			
コンクリート枡	1	個			
合 計		式			

名 称 / 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
塩ビ管布設 (φ75) φ65～φ100		m			第11号特殊施工
	3				
ねじ式弁筐設置		箇所			第13号特殊施工
	1				
制水弁据付工 (φ75) φ75		基			第14号特殊施工
	1				
フランジ継手工 (φ75) φ75		箇所			第25号特殊施工
	3				
管明示シート工		m			第3号特殊施工
	2				
排水桝 排水桝A		箇所			第11号施工P
	1				
合 計		式			

名 称 / 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
舗装版切断 アスファルト舗装版, 15cm以下, 全ての費用	4	m			第1号施工P
舗装版破碎 アスファルト舗装版, 無し, 不要, 15cm以下, 有り, 全ての費用	1	m2			第2号施工P
舗装版破碎 アスファルト舗装版, 無し, 不要, 15cmを超え40cm以下, 有り, 全ての費用	1	m2			第3号施工P
殻運搬 舗装版破碎, 機械(騒音対策不要、厚15cm以下), 無し, 11.5km以下, 全ての費用	0.2	m3			第4号施工P
廃材持込料 区分 越谷県土整備事務所 適用区分 As 廃材	0.6	t			
床掘り 土砂, 平均施工幅1m以上2m未満, 自立式, 無し	1	m3			第5号施工P
土砂等運搬 小規模, バックホウ山積0.28m3(平積0.2m3), 土砂(岩塊・玉石混り土含む), 有り, 9.0km以下	1	m3			第6号施工P
処分費 (m3) 建設発生土受入費(石灰)	1	m3			第1号施工表
管水路基礎 再生砂	0.2	m3			第6号特殊施工

名 称 / 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
埋戻し (改良土)		m3			第7号特殊施工
改良土	0.5				
下層路盤 (車道・路肩部)		m2			第8号施工 P
300 mm, 2層施工, 再生クラッシャー RC-40, 全ての費用	1				
上層路盤 (車道・路肩部)		m2			第9号施工 P
再生粒度調整碎石 RM-40, mm, mm, mm, 180 mm, 2層施 工, 全ての費用	1				
表層 (車道・路肩部)		m2			第10号施工 P
1.4m以上3.0m以下, mm, mm, 70 mm, 再 生密粒度アスコン(13), プライムコート PK-3, 全ての費用	1				
合 計		式			

名 称 / 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
仮設工		m			第18号特殊施工
	206				
軽量鋼矢板賃料		式			
	1				
支保材 賃料		式			
	1				
合 計		式			

名 称 / 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
交通誘導警備員B		人日			第2号施工表
合 計		式			

名 称 / 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
仮設材等の運搬（鋼矢板、H形鋼、覆工板、敷鉄板等） 関東・中部・近畿，10 km，km，12m以内，各種（実数入力），0，無		t			第3号施工表
	100				
仮設材等の積込み取卸し費 積込み、取卸し（片道分）		t			第4号施工表
	100				
合 計		t			
	(1		当り		)

名 称 / 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
仮設材等の運搬（鋼矢板、H形鋼、覆工板、敷鉄板等） 関東・中部・近畿，10 km，km，12m以内，各種（実数入力），0，無		t			第3号施工表
	100				
仮設材等の積込み取卸し費 積込み、取卸し（片道分）		t			第4号施工表
	100				
合 計		t			
	(1		当り		)

名 称 / 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
舗装版切断 アスファルト舗装版, 15cm以下, 全ての費用	50	m			第1号施工P
舗装版破碎 アスファルト舗装版, 無し, 不要, 15cm以下, 有り, 全ての費用	20	m2			第2号施工P
舗装版破碎 アスファルト舗装版, 無し, 不要, 15cmを超え40cm以下, 有り, 全ての費用	20	m2			第3号施工P
殻運搬 舗装版破碎, 機械(騒音対策不要、厚15cm以下), 無し, 11.5km以下, 全ての費用	4	m3			第4号施工P
廃材持込料 区分 越谷県土整備事務所 適用区分 As 廃材	9	t			
床掘り 土砂, 平均施工幅1m以上2m未満, 自立式, 無し	26	m3			第5号施工P
土砂等運搬 小規模, バックホウ山積0.28m3(平積0.2m3), 土砂(岩塊・玉石混り土含む), 有り, 9.0km以下	26	m3			第6号施工P
処分費 (m3) 建設発生土受入費(石灰)	26	m3			第1号施工表
埋戻し (改良土) 改良土	26	m3			第7号特殊施工

名 称 / 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
下層路盤(車道・路肩部)		m ²			第8号施工P
300 mm, 2層施工, 再生クラッシャー RC-40, 全ての費用	20				
上層路盤(車道・路肩部)		m ²			第9号施工P
再生粒度調整碎石 RM-40, mm, mm, mm, 180 mm, 2層施 工, 全ての費用	20				
表層(車道・路肩部)		m ²			第10号施工P
1.4m以上3.0m以下, mm, mm, 70 mm, 再 生密粒度アスコン(13), プライムコート PK-3, 全ての費用	20				
合 計		式			

第 0001 号 一位代価表(施工歩掛表) 処分費 (m3)

1.00 m3 当り

(SS005353)

名 称 / 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
建設発生土受入費(石灰) (第1～第3種建設発生土) 地山	1.000	m3			
合 計	1	m3	当り		

条件名称
J01 適用

入力名称
建設発生土受入費(石灰)

第 0002 号 一位代価表(施工歩掛表) 交通誘導警備員B

1.00 人日 当り

(WB010212)

名 称 / 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
交通誘導警備員B		人			
諸雑費 (まるめ)	1.000	式			
合 計	1	人日	当り		

第 0003 号 一位代価表(施工歩掛表) 仮設材等の運搬(鋼矢板、H形鋼、覆工板、敷鉄板等)

1.00 t 当り

(WB010020)

名 称 / 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
基本運賃区分A 製品長12m以内 10kmまで	1.000	t			
合 計	1	t	当り		

条件名称
J01 発注機関区分
J02 片道運搬距離(実数入力)
J04 製品長区分
J05 運搬割増率
J06 運搬割増率(実数入力)
J07 その他の諸料金の有無

入力名称
関東・中部・近畿
10 km
12m以内
各種(実数入力)
0
無

第 0004 号 一位代価表(施工歩掛表) 仮設材等の積み取りし費

1.00 t 当り

(WB010030)

名 称 / 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
積み. 取りし費(仮設材等)	1.000	t			
合 計	1	t	当り		

条件名称
J01 作業区分

入力名称
積み、取りし(片道分)

第 0001 号 一位代価表(特殊施工単価) 強化プラスチック複合管設置手間 (φ 500)
PJ0010

φ 500

60.000 m 当り

名 称 / 規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
土木一般世話役	人				
特殊作業員	人				
普通作業員	人				
バックホウ(クローラ)[標準・クレーン機能付き] 排ガス型(第2次) 山積0.8m3 2.9t吊	日				
合 計	1	m	当り		

第 0002 号 一位代価表(特殊施工単価) フランジ継手工 (φ 500)
PJ0320

φ 500

1.000 箇所 当り

名 称 / 規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
配管工	人				
普通作業員	人				
諸雑費 (率のみ)	式				
		1			
合 計	1	箇所	当り		

第 0003 号 一位代価表(特殊施工単価) 管明示シート工
PJ0040

100.000 m 当り

名 称 / 規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
普通作業員	人				
明示シート	m				
		100			
合 計	1	m	当り		

第 0004 号 一位代価表(特殊施工単価) メカニカル継手工
PJ0440

φ 500

1.000 箇所 当り

名 称 / 規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
配管工	人				
普通作業員	人				
諸雑費 (率のみ)	式				
		1			
合 計	1	箇所	当り		

第 0006 号 一位代価表(特殊施工単価) 管水路基礎
PJ0020 再生砂

10.000 m3 当り

名 称 / 規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
砂 再生	m3				
		13.2			
土木一般世話役	人				
普通作業員	人				
特殊作業員	人				
諸雑費 (率のみ)	式				
		1			
バックホウ(クローラ)[標準] 山積0.45m3(平積0.35m3)	日				
軽油 1.2号	L				
運転手(特殊)	人				
合 計	1	m3	当り		

第 0007 号 一位代価表(特殊施工単価) 埋戻し (改良土)
PJ0030

改良土

100.000 m3 当り

名 称 / 規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
埋戻し 最大埋戻幅1m以上4m未満	m3				第7号施工P
		100			
石灰改良土 最大粒径20mm 締固換算値1.25	m3				
		125			
諸雑費 (まるめ)	式				
		1			
合 計	1	m3	当り		

第 0011 号 一位代価表(特殊施工単価) 塩ビ管布設 (φ 75)
PJ0302

φ 65～φ 100

10.000 m 当り

名 称 / 規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
土木一般世話役	人				
特殊作業員	人				
普通作業員	人				
諸雑費 (率・まるめ)	式				
		1			
合 計	1	m	当り		

第 0013 号 一位代価表(特殊施工単価) ねじ式弁筐設置
PJ0310

1.000 箇所 当り

名 称 / 規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
普通作業員	人				
合 計	1	箇所	当り		

第 0014 号 一位代価表(特殊施工単価) 制水弁据付工 (φ 75)
PJ0306

φ 75

1.000 基 当り

名 称 / 規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
土木一般世話役	人				
特殊作業員	人				
普通作業員	人				
合 計	1	基	当り		

第 0015 号 一位代価表(特殊施工単価) フランジ継手工 (φ 150)
PJ0330

φ 150

1.000 箇所 当り

名 称 / 規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
配管工	人				
普通作業員	人				
諸雑費 (率のみ)	式				
		1			
合 計	1	箇所	当り		

第 0018 号 一位代価表(特殊施工単価) 仮設工
PJ0160

100.000 m 当り

名 称 / 規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
土留支保工 H2.0m 1段	m				第19号特殊施工
		100			
合 計	1	m	当り		

第 0019 号 一位代価表(特殊施工単価) 土留支保工
PJ0060

H2.0m 1段

100.000 m 当り

名 称 / 規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
軽量鋼矢板たて込み工（機械施工）	m				第20号特殊施工
		100			
軽量鋼矢板引抜工（機械施工）	m				第21号特殊施工
		100			
支保材（軽量金属製）設置・撤去工	m				第22号特殊施工
		100			
合 計	1	m	当り		

名 称 / 規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
土木一般世話役	人				
特殊作業員	人				
普通作業員	人				
バックホウ(クローラ)[標準] 排ガス型(第1次) 山積0.28m3	hr				
諸雑費 (まるめ)	式				
		1			
合 計	1	m	当り		

第 0021 号 一位代価表(特殊施工単価) 軽量鋼矢板引抜工 (機械施工)
PJ0080

100.000 m 当り

名 称 / 規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
土木一般世話役	人				
特殊作業員	人				
普通作業員	人				
バックホウ(クローラ)[標準] 排ガス型(第1次) 山積0.28m3	hr				
諸雑費 (まるめ)	式				
		1			
合 計	1	m	当り		

第 0022 号 一位代価表(特殊施工単価) 支保材 (軽量金属製) 設置・撤去工
PJ0090

100.000 m 当り

名 称 / 規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
土木一般世話役	人				
特殊作業員	人				
普通作業員	人				
諸雑費 (まるめ)	式				
		1			
合 計	1	m	当り		

第 0025 号 一位代価表(特殊施工単価) フランジ継手工 (φ 75)
PJ0350

φ 75

1.000 箇所 当り

名 称 / 規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
配管工	人				
普通作業員	人				
諸雑費 (率のみ)	式				
		1			
合 計	1	箇所	当り		

第 0026 号 一位代価表(特殊施工単価) 制水弁据付工 (φ 500)
PJ0304

φ 500

1.000 基 当り

名 称 / 規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
土木一般世話役	人				
特殊作業員	人				
普通作業員	人				
バックホウ(クローラ)[標準・クレーン機能付き] 排ガス型(第2次) 山積0.45m3 2.9t吊	日				
合 計	1	基	当り		

第 0027 号 一位代価表(特殊施工単価) 空気弁据付工 (φ75)

PJ0410

φ75

1.000 基 当り

名 称 / 規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
土木一般世話役	人				
特殊作業員	人				
普通作業員	人				
合 計	1	基	当り		

第 0028 号 一位代価表(特殊施工単価) 空気弁ボックス据付工 鉄蓋

PJ0420

鉄蓋

1.000 個 当り

名 称 / 規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
普通作業員	人				
合 計	1	個	当り		

第 0029 号 一位代価表(特殊施工単価) 空気弁ボックス据付工

PJ0430

1.000 式 当り

名 称 / 規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
普通作業員	人				
合 計	1	式	当り		

第 0031 号 一位代価表(特殊施工単価) 塩ビ管布設 (φ 50)

PJ0303

φ 50

10.000 m 当り

名 称 / 規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
土木一般世話役	人				
特殊作業員	人				
普通作業員	人				
諸雑費 (率・まるめ)	式				
		1			
合 計	1	m	当り		

第 0032 号 一位代価表(特殊施工単価) 制水弁据付工 (φ 50)

PJ0307

φ 50

1.000 基 当り

名 称 / 規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
土木一般世話役	人				
特殊作業員	人				
普通作業員	人				
合 計	1	基	当り		

(CB430510)

施工P(機15.420%, 労57.130%, 材27.450%, 市 0.000%)

名 称 / 規 格	埼 玉 単 価	構 成 比 (%)	東 京 単 価	摘 要
コンクリートカッタ[バキューム式(超低騒音型)] 湿式 切削深20cm級 ブレード径φ56cm		10.49		K1
特殊作業員		19.6		R1
土木一般世話役		10.55		R2
普通作業員		8.73		R3
コンクリートカッタ (ブレード) 径18インチ		23.29		Z1
ガソリン レギュラー		2.83		Z2
積算単価		標準単価		

条件名称
J01 舗装版種別
J02 アスファルト舗装版厚
J05 費用の内訳

入力名称
アスファルト舗装版
15cm以下
全ての費用

(CB430310)

施工P(機13.490%, 労80.490%, 材 6.020%, 市 0.000%)

名 称 / 規 格	埼 玉 単 価	構 成 比 (%)	東 京 単 価	摘 要
バックホウ(クローラ型)[後方超小旋回型] 山積0.45m3(平積0.35m3)		13.49		K1
土木一般世話役		28.91		R1
運転手(特殊)		27.69		R2
普通作業員		23.89		R3
軽油		6.02		Z1
積算単価		標準単価		

	条件名称	入力名称
J01	舗装版種別	アスファルト舗装版
J02	障害等の有無	無し
J03	騒音振動対策	不要
J04	舗装版厚	15cm以下
J06	積込作業の有無	有り
J07	費用の内訳	全ての費用

(CB430310)

施工P(機21.720%, 労72.220%, 材 6.060%, 市 0.000%)

名 称 / 規 格	埼 玉 単 価	構 成 比 (%)	東 京 単 価	摘 要
バックホウ(クローラ型)[後方超小旋回型] 山積0.45m3(平積0.35m3)		12.11		K1
大型ブレーカ(油圧ブレーカ) バケット容量0.4m3 アタッチメントのみ		8.98		K2
運転手(特殊)		30.1		R1
普通作業員		25.97		R2
土木一般世話役		14.05		R3
軽油		5.89		Z1
積算単価		標準単価		

条件名称	入力名称
J01 舗装版種別	アスファルト舗装版
J02 障害等の有無	無し
J03 騒音振動対策	不要
J04 舗装版厚	15cmを超え40cm以下
J06 積込作業の有無	有り
J07 費用の内訳	全ての費用

(CB227010)

施工P(機44.950%, 労38.970%, 材16.080%, 市 0.000%)

名 称 / 規 格	埼 玉 単 価	構 成 比 (%)	東 京 単 価	摘 要
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級		44.95		K1
運転手(一般)		38.97		R1
軽油		16.08		Z1
積算単価		標準単価		

	条件名称	入力名称
J01	殻発生作業	舗装版破碎
J02	積込工法区分	機械(騒音対策不要、厚15cm以下)
J03	DID区間の有無	無し
J07	運搬距離(km)(DID区間無)	11.5km以下
J13	費用の内訳	全ての費用

(CB210030)

施工P(機16.230%, 労72.640%, 材11.130%, 市 0.000%)

名 称 / 規 格	埼 玉 単 価	構 成 比 (%)	東 京 単 価	摘 要
バックホウ(クローラ型)[後方超小旋回型] 山積0.45m3(平積0.35m3)		16.23		K1
運転手(特殊)		52.34		R1
普通作業員		20.3		R2
軽油		11.13		Z1
積算単価		標準単価		

J01 条件名称
土質
J02 施工方法
J03 土留方式の種類
J04 障害の有無

入力名称
土砂
平均施工幅1m以上2m未満
自立式
無し

(CB210110)

施工P(機24.450%, 労63.420%, 材12.130%, 市 0.000%)

名 称 / 規 格	埼 玉 単 価	構 成 比 (%)	東 京 単 価	摘 要
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 4t積級		24.45		K1
運転手(一般)		63.42		R1
軽油		12.13		Z1
積算単価		標準単価		

条件名称
J01 土砂等発生現場
J02 積込機種・規格
J03 土質
J04 DID区間の有無
J14 運搬距離(km)(DID区間有)

入力名称
小規模
バックホウ山積0.28m3(平積0.2m3)
土砂(岩塊・玉石混り土含む)
有り
9.0km以下

第 0007 号 一位代価表(施工P構成表) 埋戻し

1 m3 当り

(CB210410)

施工P(機 9.760%, 労81.500%, 材 8.740%, 市 0.000%)

名 称 / 規 格	埼 玉 単 価	構 成 比 (%)	東 京 単 価	摘 要
バックホウ(クローラ)[標準] 山積0.8m3(平積0.6m3)		8.18		K1
振動ローラ(舗装用)[ハンドガイド式] 運転質量0.5～0.6t		1.48		K2
タンパ及びランマ 質量 60～80kg		0.1		K3
普通作業員		39.69		R1
特殊作業員		26.02		R2
運転手(特殊)		15.79		R3
軽油		8.61		Z1
ガソリン レギュラー		0.13		Z2
積算単価		標準単価		

条件名称
J01 施工方法

入力名称
最大埋戻幅1m以上4m未満

(CB410030)

施工P(機 5.390%, 労18.060%, 材76.550%, 市 0.000%)

名 称 / 規 格	埼 玉 単 価	構 成 比 (%)	東 京 単 価	摘 要
モータグレーダ[土工用・排ガス対策型(第2次)] ブレード幅3.1m		2.16		K1
ロードローラ[マカダム・排ガス対策型(第2次)] 運転質量10t 締固め幅2.1m		1.71		K2
タイヤローラ[普通型] 運転質量8～20t		0.55		K3
運転手(特殊)		8.45		R1
特殊作業員		2.8		R2
普通作業員		2.73		R3
土木一般世話役		0.82		R4
再生クラッシャーラン RC-40		74.68		Z1
軽油		1.54		Z2
積算単価		標準単価		

条件名称
J01 全仕上り厚(実数入力)
J02 施工区分
J03 材料
J04 費用の内訳

入力名称
300 mm
2層施工
再生クラッシャーラン RC-40
全ての費用

(CB410040)

施工P(機12.070%, 労40.360%, 材47.570%, 市 0.000%)

名 称 / 規 格	埼 玉 単 価	構 成 比 (%)	東 京 単 価	摘 要
モータグレーダ[土工用・排ガス対策型(第2次)] ブレード幅3.1m		4.83		K1
ロードローラ[マカダム・排ガス対策型(第2次)] 運転質量10t 締固め幅2.1m		3.83		K2
タイヤローラ[普通型] 運転質量8～20t		1.24		K3
運転手(特殊)		18.87		R1
特殊作業員		6.26		R2
普通作業員		6.11		R3
土木一般世話役		1.84		R4
再生粒度調整碎石 RM-40		43.39		Z1
軽油		3.43		Z2
積算単価		標準単価		

条件名称
J01 材料
J06 全仕上り厚(実数入力)
J07 施工区分
J09 費用の内訳

入力名称
再生粒度調整碎石 RM-40
180 mm
2層施工
全ての費用

(CB410260)

施工P(機 1.610%, 労13.990%, 材84.400%, 市 0.000%)

名 称 / 規 格	埼 玉 単 価	構 成 比 (%)	東 京 単 価	摘 要
アスファルトフィニッシャ [ホイール型]舗装幅1.4～3.0m		1.03		K1
振動ローラ(舗装用)[搭乗・コンパインド式] 運転質量3～4t		0.21		K2
タイヤローラ[普通型] 運転質量3～4t		0.19		K3
普通作業員		4.75		R1
運転手(特殊)		3.3		R2
特殊作業員		3.18		R3
土木一般世話役		1.15		R4
再生アスファルト混合物 再生密粒度アスコン(13)		77.4		Z1
アスファルト乳剤 PK-3 プライムコート用		6.7		Z2
軽油		0.27		Z3
積算単価		標準単価		

条件名称
J01 平均幅員
J04 1層当平均仕上厚 70mm以下
J05 材料
J06 瀝青材料種類

入力名称
1.4m以上3.0m以下
70 mm
再生密粒度アスコン(13)
プライムコート PK-3

J07 費用の内訳

全ての費用

第 0011 号 一位代価表(施工 P 構成表) 排水桧

1 箇所 当り

(CB422710) 施工P(機 0.000%, 労100.000%, 材 0.000%, 市 0.000%)

名 称 / 規 格	埼 玉 単 価	構 成 比 (%)	東 京 単 価	摘 要
普通作業員		66.27		R1
土木一般世話役		33.73		R2
積算単価		標準単価		

J01 条件名称
排水桧の種類

入力名称
排水桧A

積 算 条 件 一 覧 表

単価表番号	名 称 / 規 格	単 位	単 価	摘 要
第0001号施工表	処分費 (m3) 建設発生土受入費(石灰)	m3		SS005353
第0002号施工表	交通誘導警備員B	人日		WB010212
第0003号施工表	仮設材等の運搬(鋼矢板、H形鋼、覆工板、敷鉄板等) 関東・中部・近畿, 10 km, km, 12m以内, 各種(実数入力), 0, 無	t		WB010020
第0004号施工表	仮設材等の積込み取卸し費 積込み、取卸し(片道分)	t		WB010030
第0001号施工P	舗装版切断 アスファルト舗装版, 15cm以下, 全ての費用	m		CB430510
第0002号施工P	舗装版破碎 アスファルト舗装版, 無し, 不要, 15cm以下, 有り, 全ての費用	m2		CB430310
第0003号施工P	舗装版破碎 アスファルト舗装版, 無し, 不要, 15cmを超え40cm以下, 有り, 全ての費用	m2		CB430310
第0004号施工P	殻運搬 舗装版破碎, 機械(騒音対策不要、厚15cm以下), 無し, 11.5km以下, 全ての費用	m3		CB227010
第0005号施工P	床掘り 土砂, 平均施工幅1m以上2m未満, 自立式, 無し	m3		CB210030
第0006号施工P	土砂等運搬 小規模, バックホウ山積0.28m3(平積0.2m3), 土砂(岩塊・玉石混り土含む), 有り, 9.0km以下	m3		CB210110
第0007号施工P	埋戻し 最大埋戻幅1m以上4m未満	m3		CB210410

積 算 条 件 一 覧 表

単価表番号	名 称 / 規 格	単 位	単 価	摘 要
第0008号施工P	下層路盤(車道・路肩部) 300 mm, 2層施工, 再生クラッシュラン RC-40, 全ての費用	m2		CB410030
第0009号施工P	上層路盤(車道・路肩部) 再生粒度調整碎石 RM-40, mm, mm, mm, 180 mm, 2層施 工, 全ての費用	m2		CB410040
第0010号施工P	表層(車道・路肩部) 1.4m以上3.0m以下, mm, mm, 70 mm, 再 生密粒度アスコン(13), プライムコート PK-3, 全ての費用	m2		CB410260
第0011号施工P	排水柵 排水柵A	箇所		CB422710

使用機械の機種・規格及び施工方法は特記仕様書等で定めのある場合を除き、請負者の責任において任意で定め施工すること。ただし、使用機械は、排出ガス対策、低騒音・低振動型建設機械を原則とし、機種や規格については、施工計画書等に明記すること。

飯沼・赤崎揚水機場配水路整備(R7)工事

数 量 計 算 書

1. 本 管 布 設 工
 ϕ 500

本管布設工(φ500) 材料費

名 称	形 状 寸 法	単 位	数 量	内 訳				
FRPM	内圧5種 φ500×6.00m	本	32	32				
FRPM 両切管	内圧5種 φ500×2.00m	本	5	2	2	1		
短管(FRPM受・フランジ)	φ500	個	3	3				
T字管(FRPM両受・1フランジ)	φ500×φ150	個	1	1				
T字管(FRPM両受・1フランジ)	φ500×φ75	個	2	2				
ソフトシール弁(フランジ)	φ500	個	1		1			
ねじ式弁筐	DP1.00m用	個	1		1			
ねじ式弁筐 座台	コンクリート製 A-1	個	1		1			
K形管帽	特殊押輪含む φ500	個	1				1	
フランジ蓋	φ150	個	1	1				
フランジ接合材	φ500	組	3	3				
フランジ接合材	φ150	組	1	1				
フランジ接合材	φ75	組	2	2				
急速空気弁	φ75	個	1			1		
補修弁	ボール式 FCD 内外面粉体 φ75×H100	個	1			1		
空気弁用鉄蓋	円形 φ500	個	1			1		
円形鉄蓋用 下枠	調整リング 50-50K	個	1			1		
円形鉄蓋用 下枠	上部 φ500×200	個	1			1		
円形鉄蓋用 下枠	下部 φ500×300	個	1			1		
円形鉄蓋用 下枠	底部 φ500×40	個	1			1		

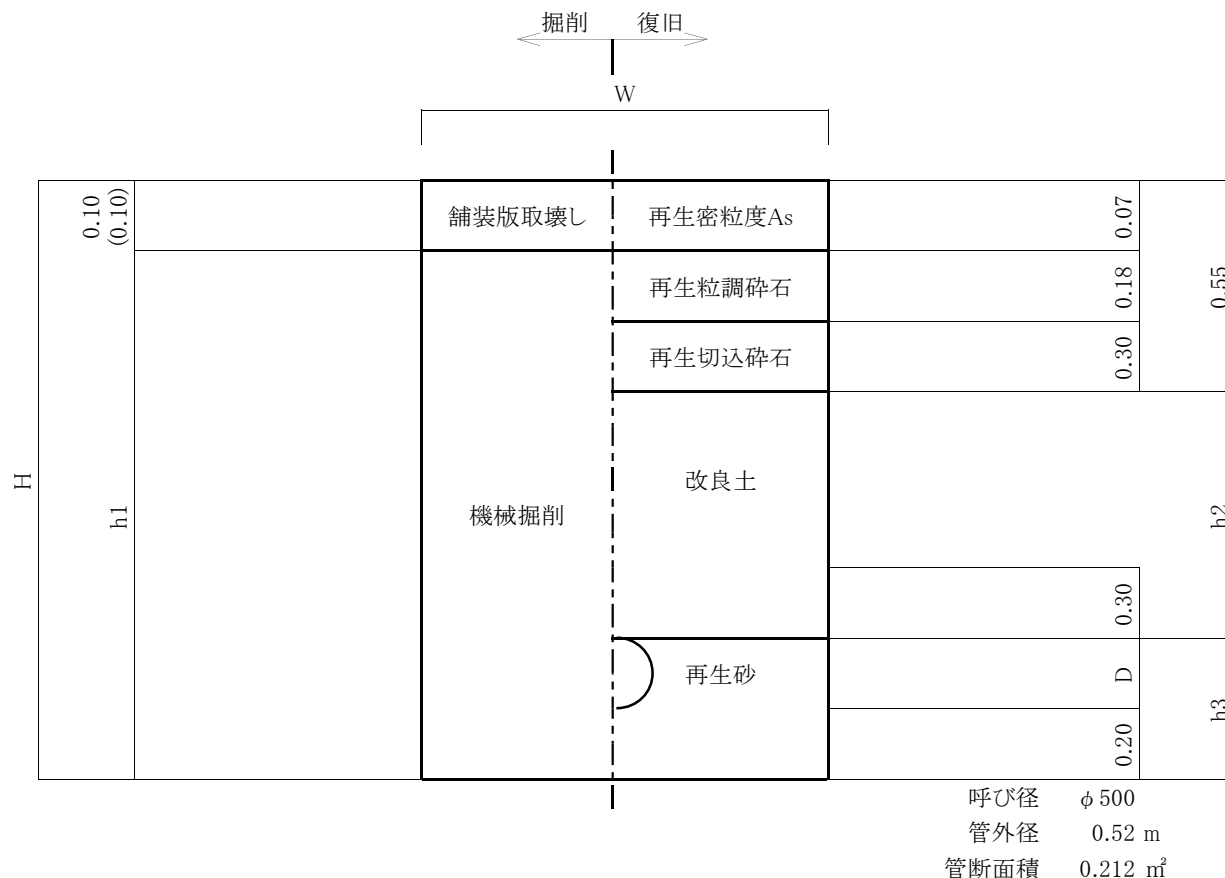
本管布設工(φ500) 労務費

[illegible]

本管布設工(φ500) 土工費

名 称	種 別						数 量
t=10cm 舗装版切断工	t ≤ 10cm	411.36					411 m
舗装版切断濁水処分費		0.987	0.010	0.010	0.120		1.13 m ³
舗装版切断濁水運搬費		1					1 台
t=10cm 舗装版破碎工	t ≤ 15cm	390.79					391 m ²
t=10cm 舗装版破碎工(ブレーカ)	t ≤ 15cm	329.09					329 m ²
廃材運搬工	As塊	71.99					72 m ³
廃材処分工	As塊	71.99	×	2.35 t/m ³	=		169 t
掘削工		500.21					500 m ³
土砂等運搬							500 m ³
処分費							500 m ³
管水路基礎工	再生砂	193.34					193 m ³
埋戻工	改良土	148.09					148 m ³
下層路盤工	再生切込碎石 t=30cm	329.09					329 m ²
上層路盤工	再生粒調碎石 t=18cm	329.09					329 m ²
表層工	再生密粒度As 車道 t=7cm プライムコート	390.79					391 m ²
土留工	軽量鋼矢板 H=2.0m 1段梁	φ 500 205.68					206 m

本管布設工(φ500) 土工計算書

[illegible]

2. 排 泥 管 布 設 工

排泥管布設工 材料費

[illegible]

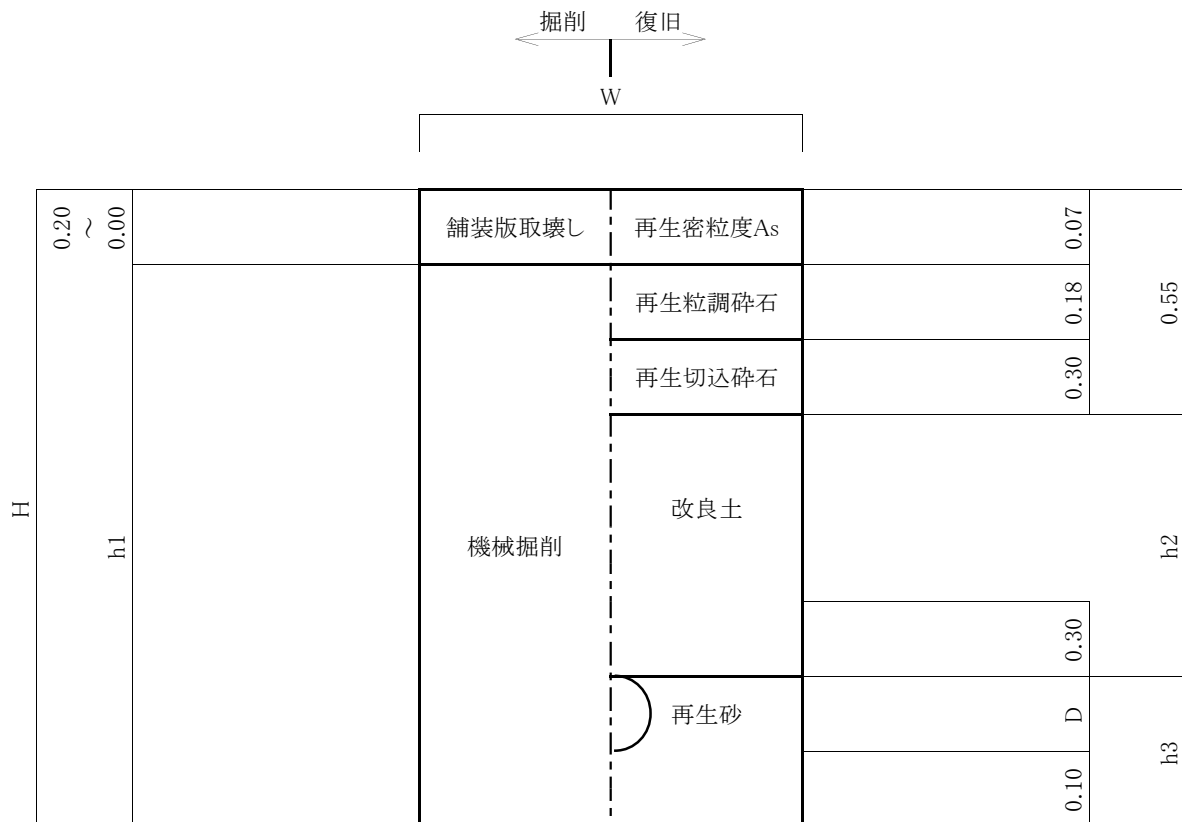
排泥管布設工 労務費

[illegible]

排泥管布設工 数量総括表

[illegible]

排泥管布設工 土工計算書



呼び径	$\phi 50$
管外径	0.089 m
管断面積	0.01 m ²

呼び径 φ (mm)	外径 D (m)	土被り DP (m)	取壊/ 掘削幅 W (m)	掘削深 H (m)	機械 掘削深 h1 (m)	機械埋戻深		延長 L (m)	面積 W×L (㎡)	掘削土量 機械 W×L×h1 (㎡)	埋戻土量		備考
						改良土 h2 (m)	再生砂 h3 (m)				機械 W×L×h2 (㎡)	人力 W1×L×h3 (㎡)	
As20cm ①布設	0.089	1.00	0.60 0.60	1.189	0.989	0.450	0.189	2.00 2.00	1.20 1.20	1.19	0.54	0.23	素掘り
計								2.00	1.20 1.20	1.19	0.54	0.23	
舗装切断工 ①布設 2.00 m × 2 条 = 4.00 m								残土処分工 1.19 m³					
濁水処分工 ※切断する舗装厚は10cm								Asガラ処分工					
①布設 4.00 m × 0.0024 = 0.010 m³								①布設 1.20 × 0.10 = 0.12 m³					
								①布設 1.20 × 0.10 = 0.12 m³					
								計 0.24 m³					

3. 取出管布設工

取出管布設工 材料費

[illegible]

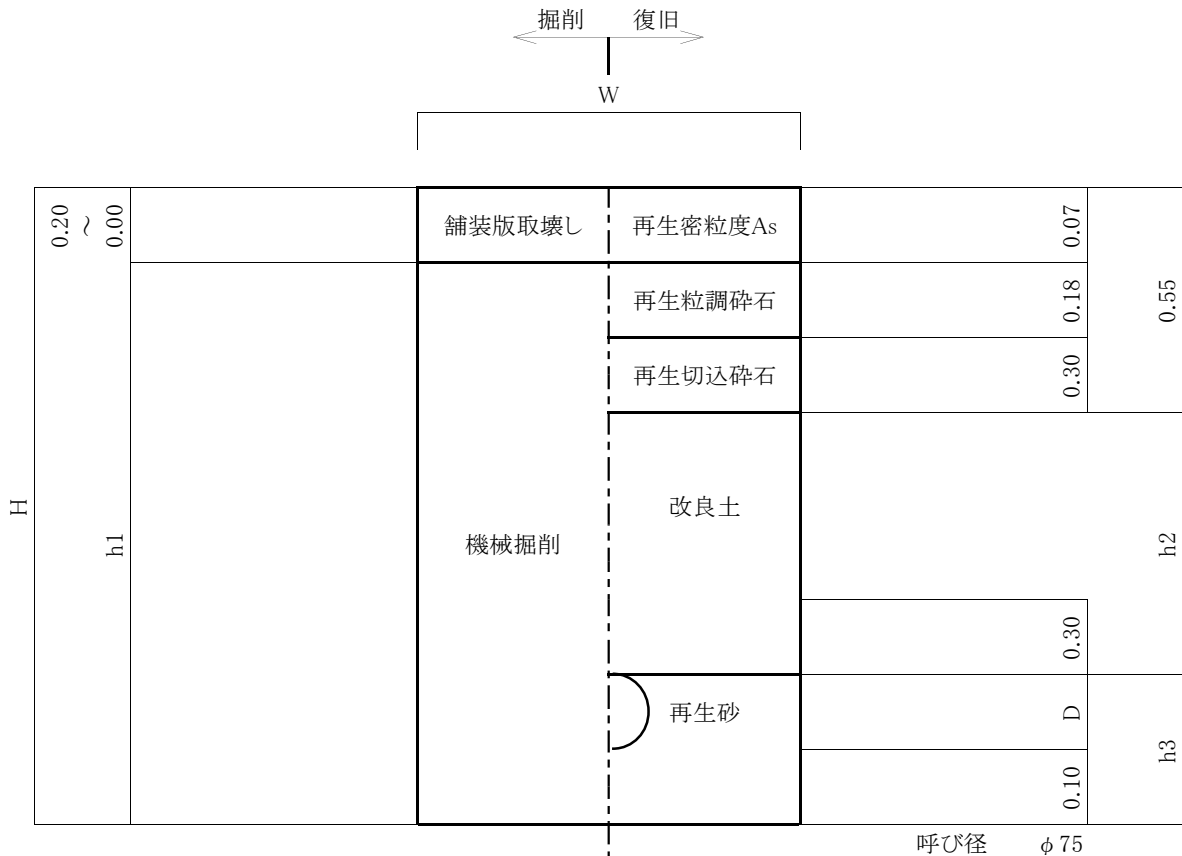
取出管布設工 労務費

[illegible]

取出管布設工 数量総括表

[illegible]

取出管布設工 土工計算書



呼び径	$\phi 75$
管外径	0.089 m
管断面積	0.01 m ²

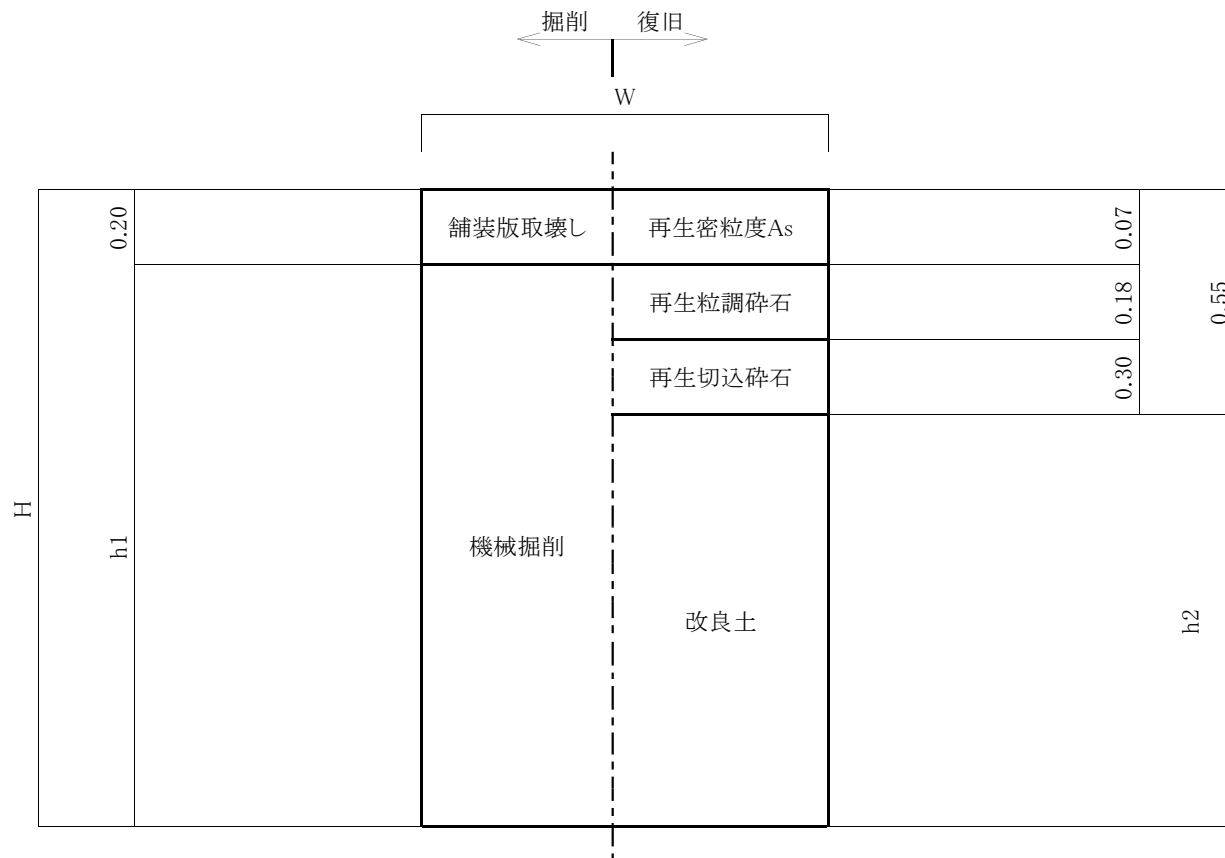
呼び径 φ (mm)	外径 D (m)	土被り DP (m)	取壊/ 掘削幅 W (m)	掘削深 H (m)	機械 掘削深 h1 (m)	機械埋戻深		延長 L (m)	面積 W×L (㎡)	掘削土量 機械 W×L×h1 (㎡)	埋戻土量		備考
						改良土 h2 (m)	再生砂 h3 (m)				機械 W×L×h2 (㎡)	人力 W1×L×h3 (㎡)	
As20cm ①布設	0.089	1.00	0.60 0.60	1.189	0.989	0.450	0.189	2.00 2.00	1.20 1.20	1.19	0.54	0.23	素掘り
計								2.00	1.20 1.20	1.19	0.54	0.23	
舗装切断工 ①布設 2.00 m × 2 条 = 4.00 m								残土処分工 1.19 m³					
濁水処分工 ※切断する舗装厚は10cm								Asガラ処分工					
①布設	4.00 m	×	0.0024	=	0.010 m³			①布設	1.20	×	0.10	=	0.12 m³
①布設								①布設	1.20	×	0.10	=	0.12 m³
								計 0.24 m³					

4. 試掘

試掘 数量総括表

[illegible]

試掘 土工計算書



		土被り DP (m)	取壊/ 掘削幅 W (m)	掘削深 H (m)	機械 掘削深 h1 (m)	機械埋戻深		取壊延長(上) 設置延長(下) L (m)	面積 W×L (㎡)	掘削土量 機械 W×L×h1 (㎡)	埋戻土量		備考
						改良土 h2 (m)	再生砂 h3 (m)				機械 W×L×h2 (㎡)	人力 W1×L×h3 (㎡)	
As20cm 1箇所当たり		1.50	2.00	1.50	1.30	0.95		1.00 1.00	2.00 2.00	2.60	1.90		
10箇所									20.00 20.00	26.00	19.00		
計									20.00	26.00	19.00		
舗装切斷工 50.00 m × 1 条 = 50.00 m							残土処分工 26.00 ㎡						
濁水処分工 ※切斷する舗装厚は10cm 50.00 m × 0.00240 = 0.120 ㎡							Asガラ処分工 ①試掘 20.00 × 0.10 = 2.00 ㎡ ①試掘 20.00 × 0.10 = 2.00 ㎡ 計 4.00 ㎡						

専任特例 1 号の場合の監理技術者等の配置に係る特記仕様書

(趣旨)

第 1 条 この特記仕様書は、建設業法第 26 条第 3 項第 1 号の規定の適用を受ける監理技術者（以下、「専任特例 1 号の場合の監理技術者等」という。）及び監理技術者との連絡その他必要な措置を講ずるための者（以下、「連絡員」という。）の配置に係る必要な事項を定めたものである。

(技術者の配置等)

第 2 条 専任特例 1 号の場合の監理技術者等の配置を行う場合は、次に掲げる全ての要件を満たさなければならない。

(1) 監理技術者等との連絡その他必要な措置を講ずるための者（以下、「連絡員」という。）を配置すること。

(2) 連絡員は、土木一式工事又は建築一式工事の場合は、当該建設工事の種類に関する実務経験を 1 年以上有する者であること。

なお、連絡員の雇用形態については、直接的・恒常的雇用関係は必要ない。

(3) 建設工事の工事現場間の距離が、同一の監理技術者等がその一日の勤務時間内に巡回可能なものであり、かつ工事現場において災害、事故その他の事象が発生した場合において、当該工事現場と他の工事現場との間の移動時間がおおむね 2 時間以内であること。

なお、移動時間は片道に要する時間であり、その判断は当該工事に関し通常の移動手段の利用を前提に、確実に実施できる手段により行うものとする。

(4) 監理技術者等が兼務できる工事は、埼玉県内で施工される工事であること。

(5) 下請次数が 3 を超えていないこと。

なお、工事途中において下請次数が 3 を超えた場合には、それ以降専任特例は活用できず、監理技術者等を専任で配置しなければならない。

(6) 当該工事現場の施工体制を、監理技術者等が情報通信技術を利用する方法により確認するための措置を講じていること。

(7) 人員の配置を示す計画書を作成し、落札候補者となった時点で発注者に提出すること。また、現場着手後は工事現場に備えおくこと。

(同一の特例監理技術者が兼務できる工事)

第 3 条 同一の監理技術者が配置できる工事の数は、本工事を含め同時に 2 件までとする。

(提出書類)

第 4 条 受注者は、専任特例 1 号の場合の監理技術者及び連絡員の配置を行う場合は、現場代理人等通知書及び経歴書を監督員にその都度提出するものとする。

2 受注者は、専任特例 1 号の場合の監理技術者及び連絡員の配置を行う場合は、施

工計画書に各々が担う業務について記載し、監督員にその都度提出するものとする。

(適用除外)

第5条 次に掲げるいずれかの要件に該当する場合は、専任特例1号の場合の監理技術者の配置を認めないものとする。

- 一 埼玉県建設工事低入札価格調査制度実施要領で定める低入札価格調査を経て契約を締結する工事であるとき。
- 二 埼玉県建設工事技術者複数配置試行要領による工事であるとき。

(CORINSへの登録)

第6条 本工事において、専任特例1号の場合の監理技術者及び監理技術者補佐の配置を行う場合又は配置を要さなくなった場合は適切にCORINSへの登録を行うこと。

(その他)

第7条 既に監理技術者として配置されている工事について、監理技術者が専任から兼務に変わり、連絡員を新たに設置するなど、施工体制が変更になる場合は、事前に発注者と協議し、必要な手続きを行うものとする。

専任特例 2 号の場合の監理技術者の配置に係る特記仕様書

(趣旨)

第 1 条 この特記仕様書は、建設業法第 26 条第 3 項第 2 号の規定の適用を受ける監理技術者（以下、「専任特例 2 号の場合の監理技術者」という。）及び監理技術者を補佐する者（以下、「監理技術者補佐」という。）の配置に係る必要な事項を定めたものである。

(技術者の配置等)

第 2 条 専任特例 2 号の場合の監理技術者の配置を行う場合は、次に掲げる全ての要件を満たさなければならない。

- (1) 監理技術者補佐を専任で配置すること。
- (2) 監理技術者補佐は、主任技術者の資格を有する者のうち、一級の技術検定の第一次検定に合格した者（一級施工管理技士補）又は一級施工管理技士等の国家資格者、若しくは、学歴や実務経験により監理技術者の資格を有する者であること。
なお、監理技術者補佐として認められる業種は、主任技術者の資格を有する業種に限る。
- (3) 監理技術者補佐は入札参加者又は受注者と直接的かつ恒常的な雇用関係にあること。
- (4) 監理技術者が兼務できる工事は、埼玉県内で施工される工事であること。
- (5) 監理技術者は、施工における主要な会議への参加、現場の巡回及び主要な工程の立会等の職務を適正に遂行すること。
- (6) 監理技術者と監理技術者補佐の間に常に連絡が取れる体制であること。
- (7) 監理技術者補佐が担う業務等について、明らかにすること。

(同一の特例監理技術者が兼務できる工事)

第 3 条 同一の監理技術者が配置できる工事の数は、本工事を含め同時に 2 件までとする。

(提出書類)

第 4 条 受注者は、専任特例 2 号の場合の監理技術者及び監理技術者補佐の配置を行う場合は、現場代理人等通知書及び経歴書を監督員にその都度提出するものとする。

2 受注者は、専任特例 2 号の場合の監理技術者及び監理技術者補佐の配置を行う場合は、施工計画書に各々が担う業務について記載し、監督員にその都度提出するものとする。

(適用除外)

第5条 春日部市建設工事低入札価格取扱要綱で定める低入札価格調査を経て契約を締結する工事である場合は、専任特例2号の場合の監理技術者の配置を認めないものとする。

(CORINSへの登録)

第6条 本工事において、専任特例2号の場合の監理技術者及び監理技術者補佐の配置を行う場合又は配置を要さなくなった場合は適切にCORINSへの登録を行うこと。

(その他)

第7条 既に監理技術者として配置されている工事について、監理技術者が専任から兼務に変わり、監理技術者補佐を新たに設置するなど、施工体制が変更になる場合は、事前に発注者と協議し、必要な手続きを行うものとする。

工 事 特 記 仕 様 書

(趣旨)

第1条 この特記仕様書は、埼玉県土木工事共通仕様書に定めるもののほか、工事に関し必要な事項を定めるものとする。

(適用)

第2条 この特記仕様書は、次の工事に適用する。

- ・工 事 名 飯沼・赤崎揚水機場配水路整備（R 7）工事
- ・工事箇所 春日部市赤崎地内

(施工時間)

第3条 施工時間は以下のとおりとする。

全工種：昼間

ただし、関係機関等から時間的制約条件を付された場合は、速やかに監督員と協議するものとする。

(安全管理)

第4条 施工にあたっては、特に下記の事項に注意し安全管理に努めなければならない。

- ①事前に保安計画図を作成し、その内容について監督員・関係機関と協議を行う。
- ②保安計画にあたっては、作業時はもとより作業時間以外についても道路使用者の安全を十分確保すること。また、歩行者の誘導方法も計画すること。
- ③施行中は交通整理員を適正に配置し、交通に支障を及ぼさないように努めなければならない。また、特に隣接地住民の出入りについては、事前に十分調整を行い、工事を進めること。

(共通事項)

第5条 受注者は、「資源の有効な利用の促進に関する法律（資源有効利用促進法）」等に基づき、次の対象工事について、工事着手前に本工事に係る「再生資源利用計画書」、「再生資源利用促進計画書」及び「工事登録証明書」を建設副産物情報交換システム（COBRIS）により作成し、施工計画書に含め各1部提出する。

また、工事完成後速やかに計画の実施状況（実績）について、「再生資源利用実施書」、「再生資源利用促進実施書」及び「工事登録証明書」を同システムにより作成し、各1部提出するとともに、これらの記録を保存する。

○ 再生資源利用計画書（実施書）の作成対象工事（下記のいずれかに該当する工事）

- ① 500m³以上の土砂を搬入する工事
- ② 500 t以上の砕石を搬入する工事
- ③ 200 t以上の加熱アスファルト混合物を搬入する工事
- ④ 最終受注金額100万円以上の工事

○ 再生資源利用促進計画書（実施書）の作成対象工事（下記のいずれかに該当する工事）

① 500m³以上の建設発生土を搬出する工事

② アスファルト・コンクリート塊、コンクリート塊、及び建設発生木材の合計で200 t以上搬出する工事

③ 最終受注金額100万円以上の工事

2 受注者は、施工計画書に建設廃棄物の処理計画を添付する。なお、建設廃棄物の処分にあたり、排出事業者は処理業者と建設廃棄物処理委託契約を締結し、同契約書の写しを処理計画に添付する。

また、収集運搬業務を収集運搬業者に委託する場合は、別に収集運搬業者と建設廃棄物処理委託契約を締結する。

3 建設廃棄物については、「産業廃棄物処理におけるマニフェストシステム」に基づく、建設廃棄物マニフェストA票、B2票、D票、E票を監督員に提示し、確認を受けるとともに、D票、E票の写しを提出する。

（建設発生土の搬出）

第6条 建設発生土の受入地は、下記のとおり予定しており、受入地までの運搬距離を仕様書によるものとする。

○処分土

受入地：改良プラント「榊春日部資材（春日部市下大増新田地内）」

※受注者は、別の改良プラントを選定する場合には、事前に監督員と協議するものとする。

2 受注者は、500m³以上の建設生土を搬出する場合は、埼玉県土砂の搬出、たい積等の規制に関する条例（埼玉県土砂条例）に基づき、土砂搬出届出書を受理担当窓口へ提出する。

（建設廃棄物の再資源化等）

第7条 受注者は、「建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律」（平成12年5月31日法律第104号。以下「建設リサイクル法」という。）に基づいて、特定建設資材廃棄物を再資源化のための施設に搬入する場合は、適切な施設に搬入しなければならない。

なお、特定建設資材廃棄物とは、特定建設資材（コンクリート、コンクリート及び鉄から成る建設資材、木材、アスファルト・コンクリート）が廃棄物となったものである。

2 受注者は、契約前に「分別解体等の計画等」について、文書で発注者に説明するものとする。

3 受注者は、特定建設資材廃棄物の再資源化等が完了したときは、建設リサイクル法第18条第1項に基づき、以下の事項等を別紙「再資源化等報告書」に記載し、発注者に報告しなければならない。

- ・ 特定建設資材廃棄物の再資源化等が完了した年月日
- ・ 特定建設資材廃棄物の再資源化等をした施設の名称及び所在地
- ・ 特定建設資材廃棄物の再資源化等に要した費用

また、同条第1項に基づき、特定建設資材廃棄物の再資源化等の実施状況に関する記録を作成し、保存しなければならない。

なお、資源有効利用促進法等に基づく再生資源利用実施書・再生資源利用促進実施書を作成している場合は、その写しを参考資料として報告書に添付するものとする。

- 4 受注者は、工事の施工に当たっては、平成14年3月18日に策定した「彩の国建設リサイクル実施指針」を遵守し、建設資材廃棄物の再資源化等に努め、廃棄物の減量を図らなければならない。

(再生資材の利用)

第8条 以下の再生資材を、備考欄の部分に利用すること。

資材名	規 格	備 考
再生密粒度As	13	表層
再生粒調碎石	40mm以下	路盤
再生切込碎石	40mm以下	路盤
再生砂	細粒分 含有率50%未満	埋戻し

なお、現場から40kmの範囲の再資源化のための施設から供給が困難な場合は、新材への設計変更の対象とする。

(土留工)

第9条 本工事の土留工については任意仮設とし、設計図面の土留構造図は参考図である。

(法定外の労災保険の付保)

第10条 受注者は法定外の労災保険に付さなければならない。

(週休2日制モデル工事)

第11条 本工事は、春日部市「週休2日制モデル工事（現場閉所型）」の試行対象工事である。

試行の実施は、春日部市「週休2日制モデル工事」試行要領によるものとする。試行要領は、春日部市ホームページで確認すること。

なお、経費の補正については埼玉県農林部「週休2日制モデル工事」施行要領を準用し、読み替えるものとする。

○春日部市ホームページ

https://www.city.kasukabe.lg.jp/jigyoshamuke/nyusatsu_keiyaku/seidogaiyo/24053.html

○埼玉県農林部農村整備課ホームページ

<https://www.pref.saitama.lg.jp/soshiki/a0906/index.html>

(情報システムの活用)

第12条 本工事は、「春日部市建設工事情報共有システム実施要領」第3条第1項に基づき、情報共有システムを活用すること。

実施にあたっては、「春日部市建設工事情報共有システム実施要領」に基づくものとするので、予め春日部市ホームページを参照すること。

○春日部市ホームページ

<https://www.city.kasukabe.lg.jp/soshikikarasagasu/keiyakukensaka/gyomuannai/2/3/29511.html>

(その他)

第13条 近隣において別の工事が施工される場合は、工程についてよく協議をして日程調整を行うこと。

2 上記に定めるもののほか、必要に応じて監督員と協議の上、工事を実施するものとする。

舗装版切断時に発生する濁水の処理にかかる特記仕様書

(趣 旨)

第1条 この特記仕様書は、埼玉県土木工事共通仕様書に定めるもののほか、アスファルト舗装版切断時に発生する濁水（以下「濁水」という。）の処理に関し必要な事項を定めるものである。

(適 用)

第2条 この特記仕様書は、次の工事に適用する。

- ・工 事 名 飯沼・赤崎揚水機場配水路整備（R7）工事
- ・工事箇所 春日部市赤崎地内

(濁水の処理)

第3条 受注者は、回収した濁水を次のとおり処理するものとする。

- ・種類及び処理量 汚泥（油分を含む汚泥）、1. 13m³
- ・中間処理施設 北葛飾郡松伏町ゆめみ野東地内、東武商事㈱
- ・処 理 方 法 中間処理後、最終処分場に搬入（処理に焼却又は熔融を含まず）

2 受注者は、別の中間処理施設を選定する場合には、事前に監督員と協議するものとする。

(共通事項)

第4条 受注者は、舗装切断作業を行いながら濁水を可能な限り回収し、作業後速やかに回収した濁水を産業廃棄物の汚泥（油分を含む汚泥）として中間処理施設に運搬及び処理するものとする。

2 受注者は、汚泥の中間処理業の許可を受けている業者と産業廃棄物処分委託契約を締結しなければならないものとする。

3 受注者は、自ら運搬を行う場合を除き、汚泥の収集運搬業の許可を受けている業者と産業廃棄物収集運搬委託契約を締結しなければならないものとする。

4 受注者は、濁水の処理に関する履行について、廃棄物の処理及び清掃に関する法律において定める産業廃棄物管理票（以下、「マニフェスト」という。）により管理するものとする。

(提出書類等)

第5条 受注者は、施工計画書において、濁水の回収、運搬及び処理に関する方法を定めなければならないものとする。また、中間処理業者及び収集運搬業者と第4条第2項及び第3項に基づき締結した委託契約書の写し及び許可証の写しを添付すること。

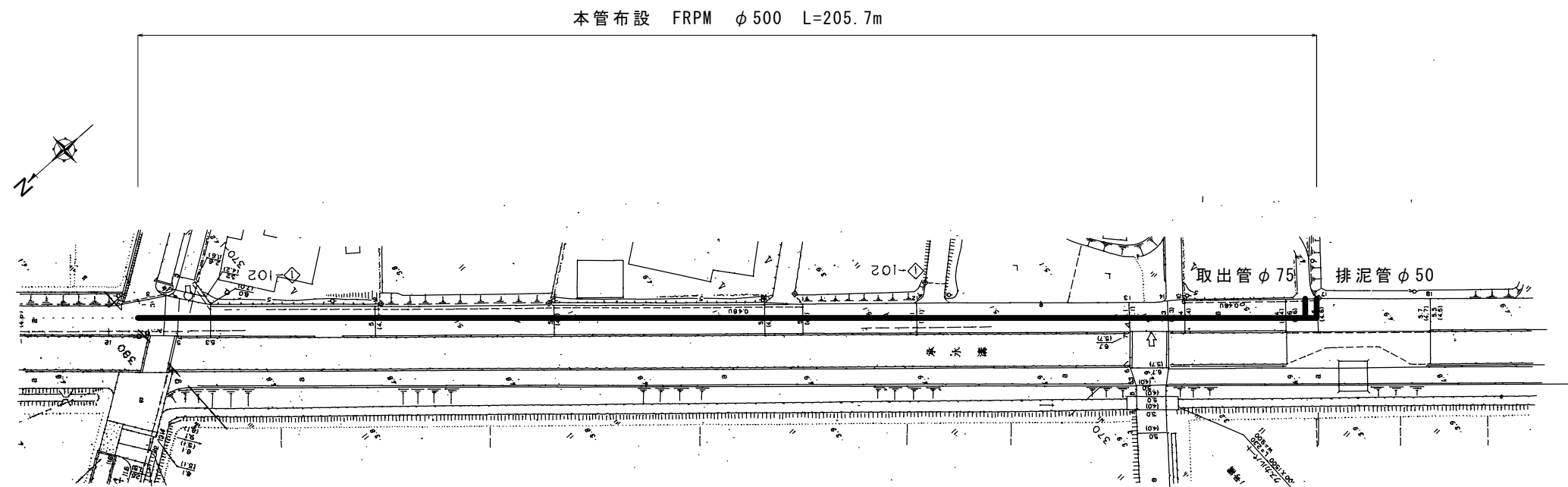
- 2 受注者は、工事完了後速やかにマニフェストのD票及びE票の写しを監督員に提出しなければならないものとする。

(その他)

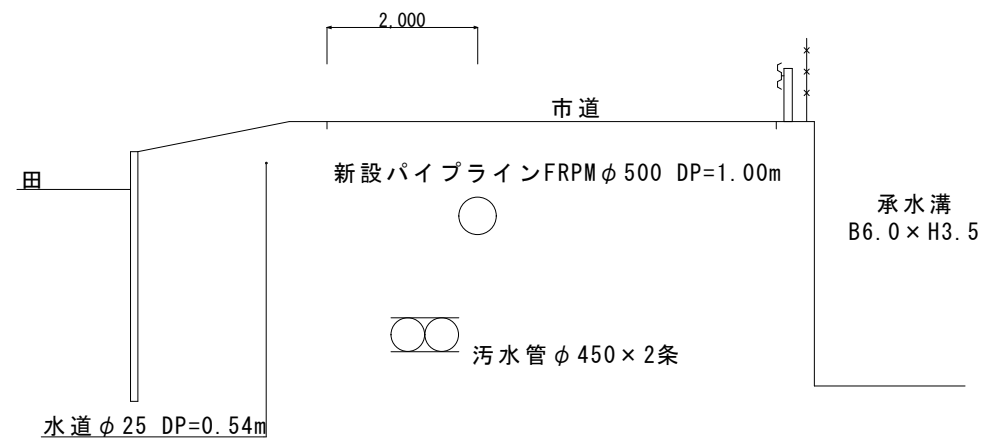
第6条 濁水処理量については、舗装版の切断延長や切断厚が変わった場合を除き、原則として設計変更の対象としないものとする。

- 2 受注者は、舗装版切断時に濁水を生じない工法を使用する場合には、事前に監督員と協議するものとする。
- 3 この特記仕様書に疑義等が生じた場合については、別途監督員と協議するものとする。

平 面 図 縮尺 1:1000



標準横断面図 縮尺 1:100

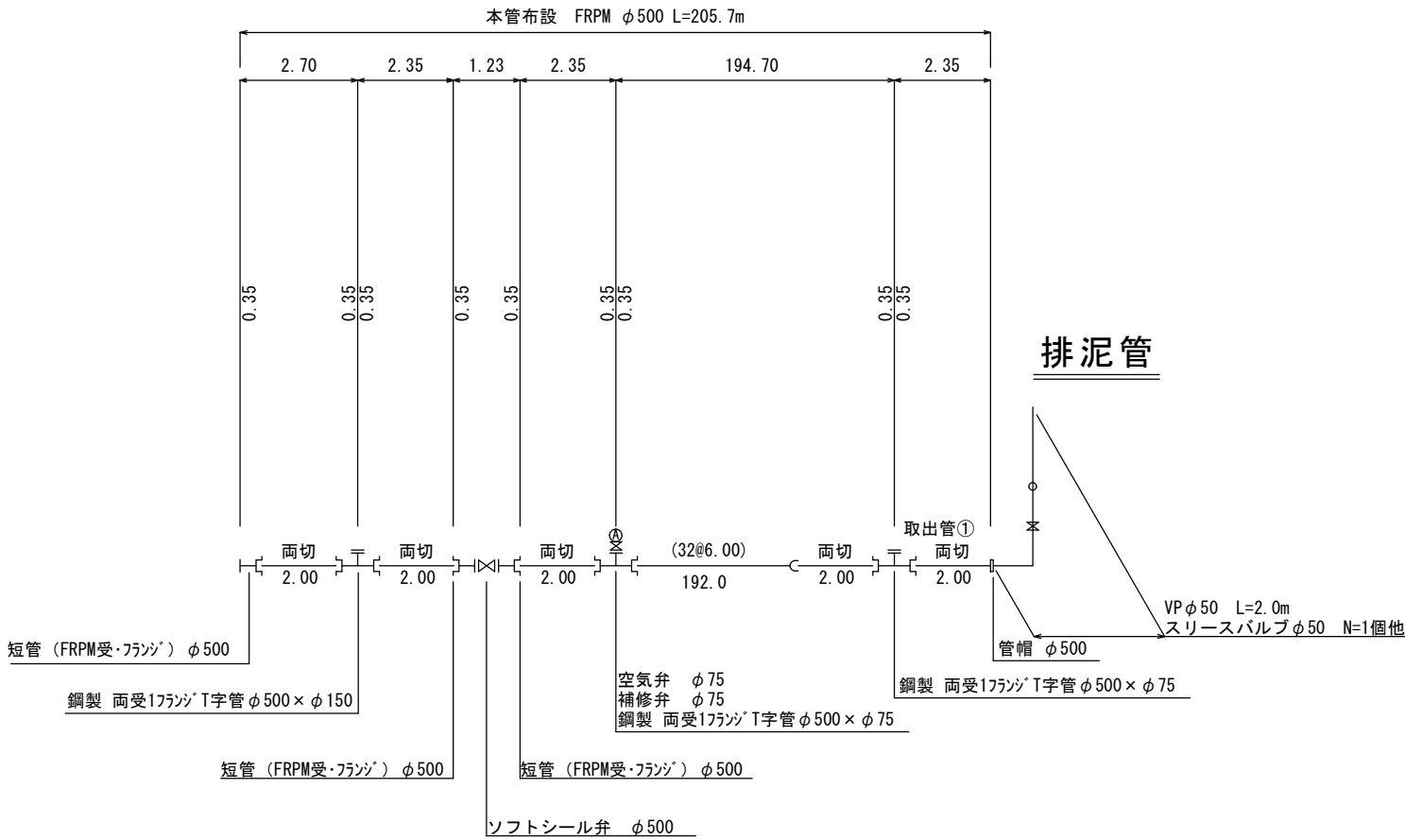


(A 3)

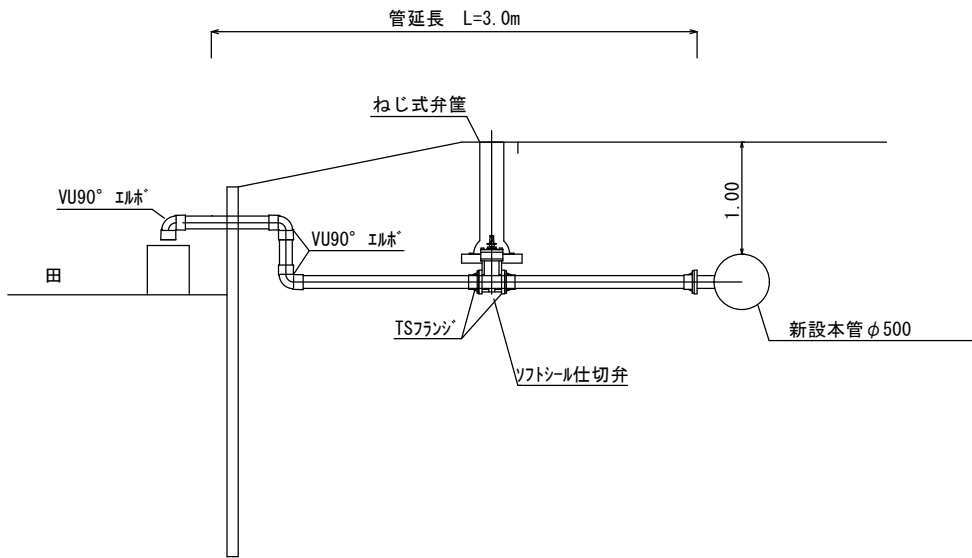
工 事 名	飯沼・赤崎揚水機場 配水路整備（R 7）工事		
水路名	飯沼・赤崎揚水機場配水路		
工事箇所	春日部市赤崎地内		
図面名	平面図、標準横断面図		
縮 尺	図 示	図面番号	1 / 3
	春日部市役所 環境経済部 農業振興課		

配管図 縮尺 FREE

本 管



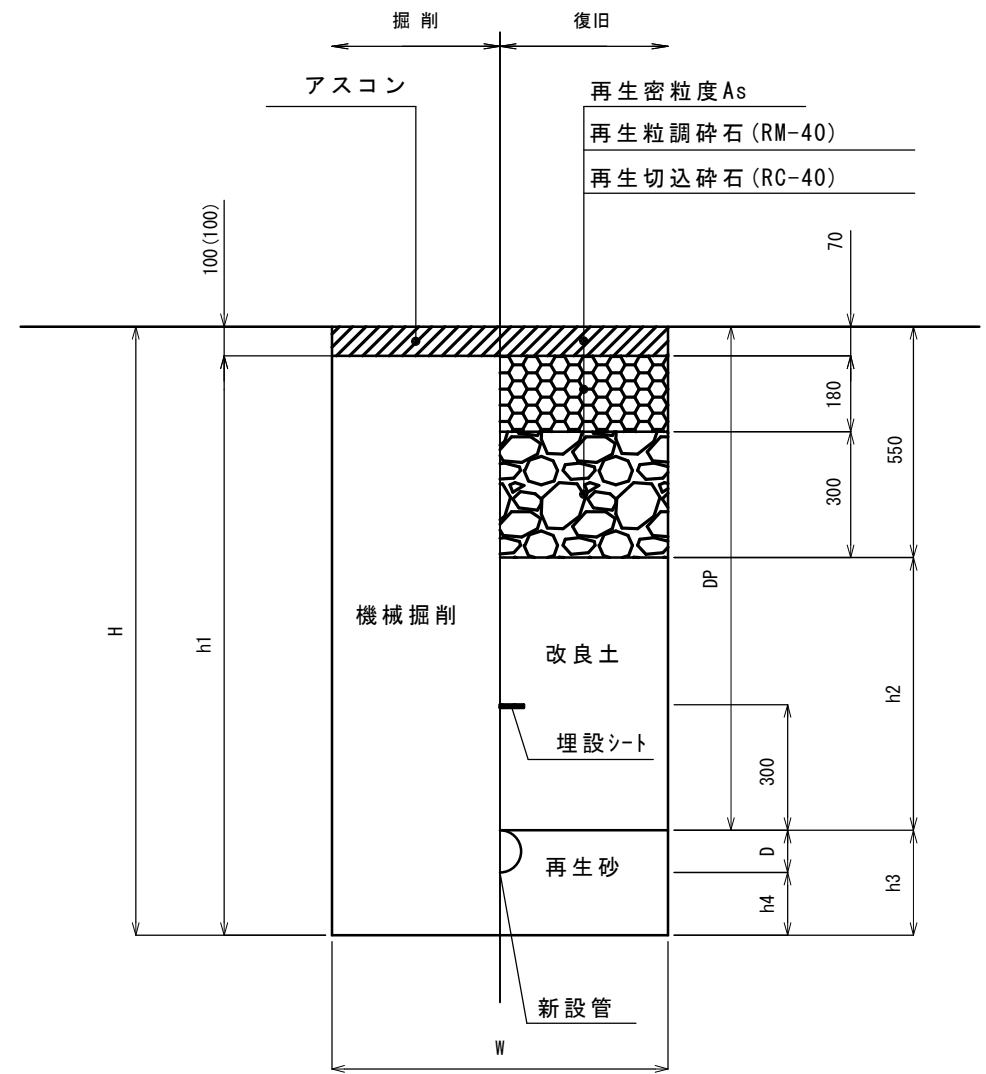
取出管



(A 3)

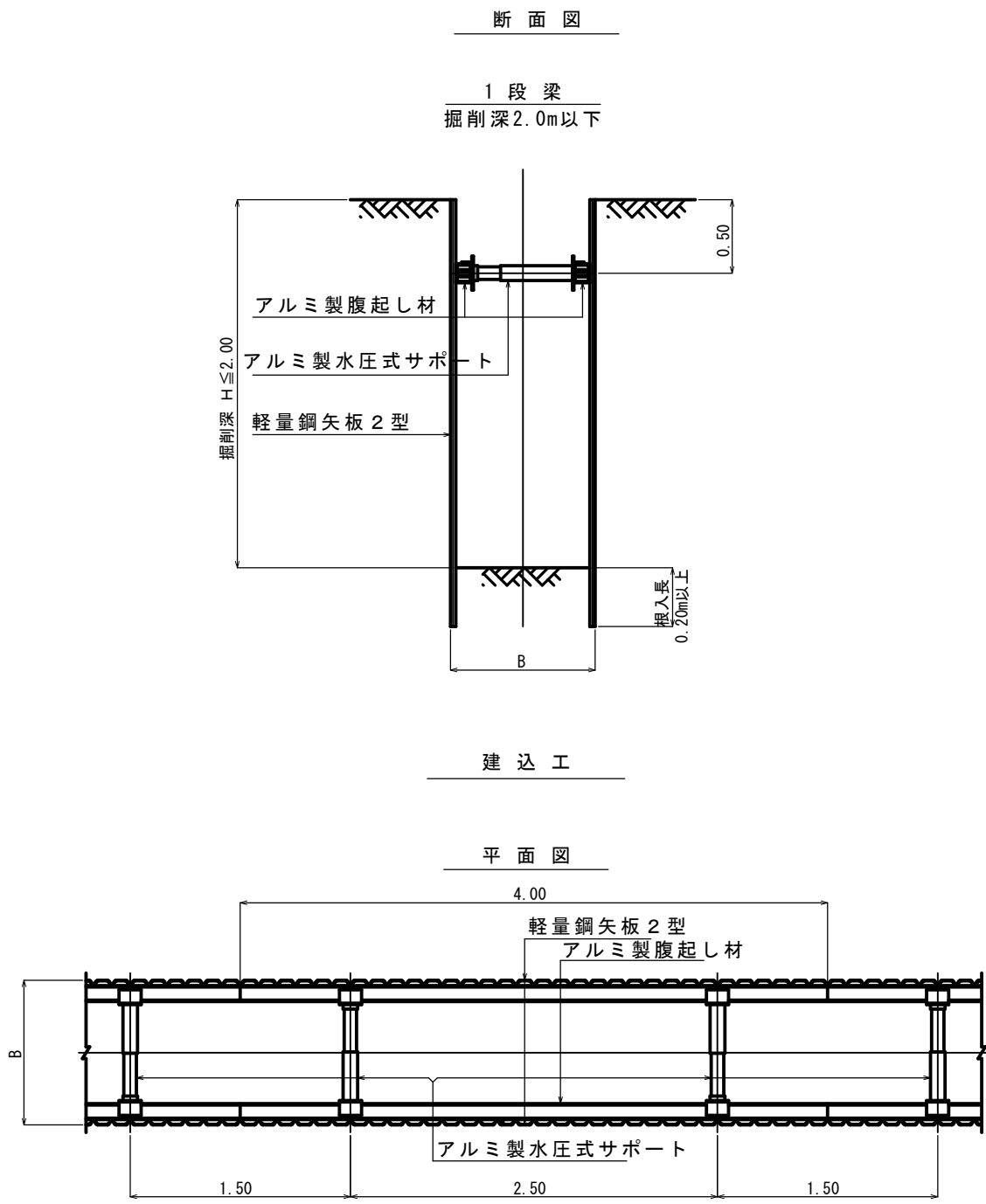
工 事 名	飯沼・赤崎揚水機場 配水路整備 (R 7) 工事		
水路名	飯沼・赤崎揚水機場配水路		
工事箇所	春日部市赤崎地内		
図面名	配管図		
縮 尺	図 示	図面番号	2 / 3
	春日部市役所 環境経済部 農業振興課		

土工標準断面図 縮尺 FREE



管種	口径	D	DP	H	h1	h2	h3	h4	W	備考
本管	φ 500	0.52	1.00	1.72	1.52	0.45	0.72	0.20	1.60	矢板
取出管 VP	φ 75	0.089	1.00	1.189	0.989	0.45	0.189	0.10	0.60	

土留構造図（参考図） 縮尺 FREE



(A 3)

工事名	飯沼・赤崎揚水機場 配水路整備（R 7）工事		
水路名	飯沼・赤崎揚水機場配水路		
工事箇所	春日部市赤崎地内		
図面名	土工標準断面図・土留構造図		
縮尺	図 示	図面番号	3 / 3
	春日部市役所 環境経済部 農業振興課		